

牛乳パック灯籠を作り七夕まつり

ゆにわ

「光の斎庭」に参加しませんか？

《光の斎庭》

牛乳パックを再利用して手作りした灯籠に願い事を書き、それを回廊に設置して光をとめます。

ご自宅や幼稚園・保育園、学校などで作成した牛乳パック灯籠は、6月30日までに防府天満宮へご持参ください。郵便でも受け付けます。

◎ 光の斎庭を彩った牛乳パック灯籠は、後日笹飾り(短冊)と一緒に焚き上げ致します ◎

牛乳パック灯籠の作り方

[用意するもの]



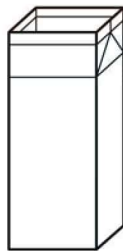
牛乳パック・カッター

鉛筆・定規

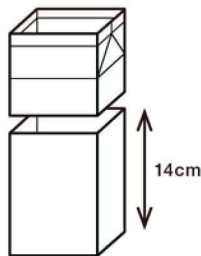
不要になった雑誌1~2冊

- 1** 空になった牛乳パックをきれいに洗い、図のように完全に口を開いて乾燥させる。

※低温殺菌牛乳や高濃度の牛乳は、内側に乳脂肪が付着しているので熱湯ですすぐとよい。

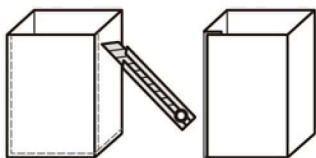


- 2** 底から14cmの高さにカットする。



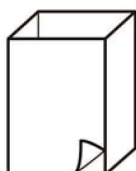
- 3** 四つ角と底辺の四方にカッターで浅く切り込みを入れる。

※合わせ目のところはギリギリの位置に入れる。

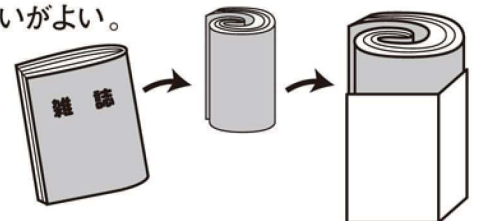


- 4** 切り込みを入れた角から、印刷された表面を少しずつはがしていく。底ははがさなくてよい。

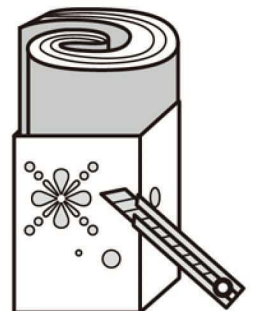
※パックの紙は何層かになっているが、一番上の層だけをはがす。



- 5** 雑誌を丸めてパックの中に詰める。カッターマットの段目になるのでパンパンになるくらいがよい。



- 6** 願い事、団体名、お名前を書く。イラストを描いたり、絵柄を切りぬいたりしても楽しい。字やイラストは濃い色のマジックで書くと灯りに映えてきれい！



- 7** 雑誌を抜いて完成。

Special Thanks:〈祈りの灯火〉(岩手県盛岡市)